

2022 年度 愛重連 年次総会 記念講演

情報保障
要約筆記 / 手話 / 点字資料

新型コロナウイルスがおさまらないなか、新しい生活様式を意識し、オンラインを使ったイベントやコンサートなど、感染対策を駆使して様々なイベントが開催されています。このような状況でも、文化・芸術を楽しむことは、障害の有無なく大切な権利です。

近年、障害者権利条約はもとより、障害者差別解消法やバリアフリー法の改正など、国内の法整備が進むなか開催された「東京オリンピック・パラリンピック」は当事者参画の必要性が重視されました。しかし、社会全体の意識改革は、まだまだ必要です。

今回の総会記念講演会は、前半は、DPI 日本会議の尾上氏に登壇していただき、当事者参画の意味を、改めて社会に投げかける事になった大阪万博2025についてお話していただきます。後半は、座談会として、文化、芸術を楽しむことについて、どのようにしたら本当に楽しむことができるか、楽しかった、辛かった経験やこれからチャレンジしてみたいことなどを、2人の登壇者と前半にお話しいただいた、尾上氏にも参加していただき進めていきます。

参加費無料

オンライン (Zoom) 開催

※記念講演は記録の為、録画させていただきます。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

日時: 2022年4月23日(土) 14時~16時

講演: 『バリアフリーな社会がいい!』

大阪万博 2025 について

講師: DPI 日本会議 尾上浩二



DPI 日本会議副議長 尾上 浩二

1960年大阪に生まれる。小学校を養護学校、施設で過ごした後、普通中学・高校へ進む。1978年大阪市立大学に入学後、障害者問題のサークル活動をきっかけに、自立生活運動に取り組み始める。1992年秋に制定された大阪府「福祉のまちづくり条例」制定運動を推進、2000年、2020年の国会でバリアフリー法の参考人を務める。DPI(障害者インターナショナル)日本会議事務局長、障害者政策委員会委員等を歴任後、内閣府障害者制度改革担当室・政策企画調査官を歴任。現在、DPI日本会議副議長、内閣府障害者施策アドバイザー、2025国際博覧会(大阪関西万博)ユニバーサルデザイン検討会委員。

スケジュール

14:00 スタート
14:05 講演開始
14:50 休憩
15:00 座談会開始
16:00 終了

座談会: 『やっぱり、ライブはおもしろい!』

登壇者: 佐藤元紀 / 杉本真規 / 尾上浩二

参加申し込み方法 (詳細は裏面)

- ① 専用オンラインフォームにて
- ② 電話
- ③ FAX または郵送
- ④ Eメール



CIL アクセル
佐藤元紀



デイセンター
サマリアハウス利用者
杉本真規

お申込みを頂いた方へ当日の Zoom アドレスをお送りいたします。

【申込方法】

※申込み締切り 4月 18 日（月）

次のいずれかでお申し込みください。

① 専用オンラインフォームにて
<https://forms.gle/v3V3aXs2QFWJutG47>



専用オンラインフォーム
QR コード

② 電話
TEL:052-851-5240

③ 下記の参加申込用紙に必要事項を明記し、FAXまたは郵送
FAX:052-851-5241
〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15
愛知県重度障害者団体連絡協議会事務局

④ Eメール
aijuren@aju-cil.com

.....参加申し込み用紙.....

氏名(必須):
所属:
連絡先(必須):
Eメールアドレス(必須):
その他必要な配慮があればご記入ください:

点字資料が必要な方は□にチェックして下さい □(必要)
事前にテキストデータが必要な方は□にチェックして下さい □(必要)

【お問い合わせ】

愛知県重度障害者団体連絡協議会（担当:入谷、水野）
〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15
TEL:052-851-5240 / FAX:052-851-5241
Eメール:aijuren@aju-cil.com
ホームページ:<http://aijuren.net>